

令和5年度「介護労働実態調査」結果について
(福島県データの推移)

公益財団法人介護労働安定センター 福島支部

(調査の概要)

- 調査期間：令和5年10月1日～10月31日（基準日は令和5年10月1日）
- 調査対象：無作為抽出した事業所、当該事業所から無作為抽出した介護労働者

[有効回答数]

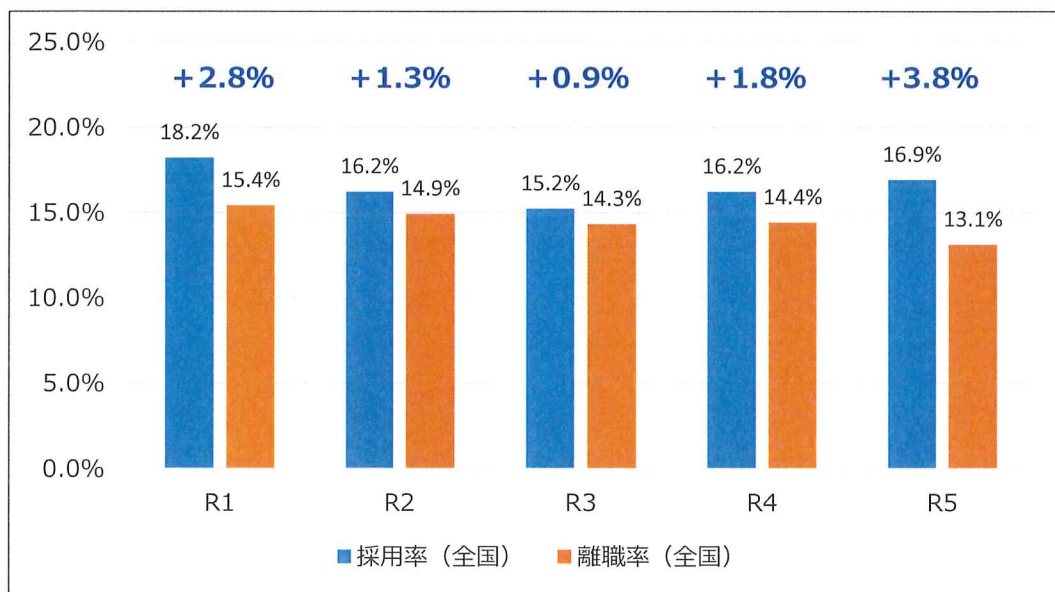
		令和5年度	令4年	令3年	令2年
全 国	事業所数	9,077事業所	8,708	8,809	9,244
	介護労働者数	20,699人	19,890	19,925	22,154
福島県	事業所数	160 (1.76%)	122	153	142
	介護労働者数	379 (1.83%)	306	338	370

[回答事業所の法人格]

	民間企業	社会福祉協議会	他の社会福祉法人	医療法人	NPO法人	社団法人財団法人	協同組合	その他
全 国	5,567 61.3%	351 3.9%	1,440 15.9%	872 9.6%	292 3.2%	202 2.2%	138 1.5%	215 2.4%
福島県	83 51.9%	9 5.6%	32 20.0%	13 8.1%	6 3.8%	5 3.1%	10 6.3%	2 1.3%

■ 1年間の採用率と離職率の推移【全国】

訪問介護員＋介護職員の二職種合計



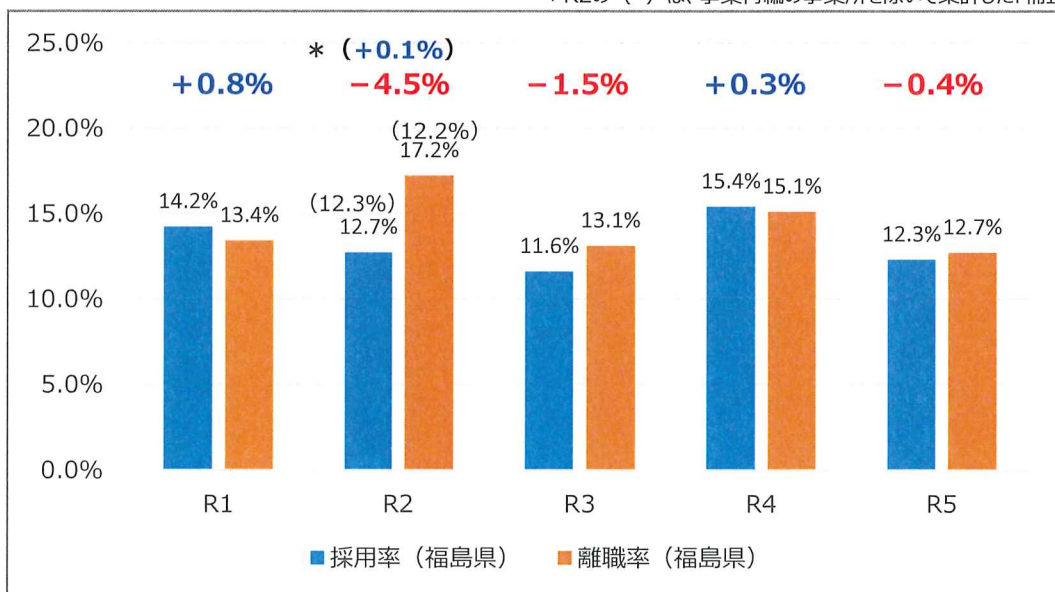
採用率は、平成24年度以来減少傾向にあったが、令和3年度を底に2年連続で対前年比増となった。一方の離職率は平成24年度以来減少傾向にあり、全産業平均離職率を下回る水準までになっている。令和5年度は3.8ポイントも採用率が上回っており介護職員は増加に転じていると推測される。

1

■ 1年間の採用率と離職率の推移【福島県】

訪問介護員＋介護職員の二職種合計

* R2の（ ）は、事業再編の事業所を除いて集計した「補正值」。

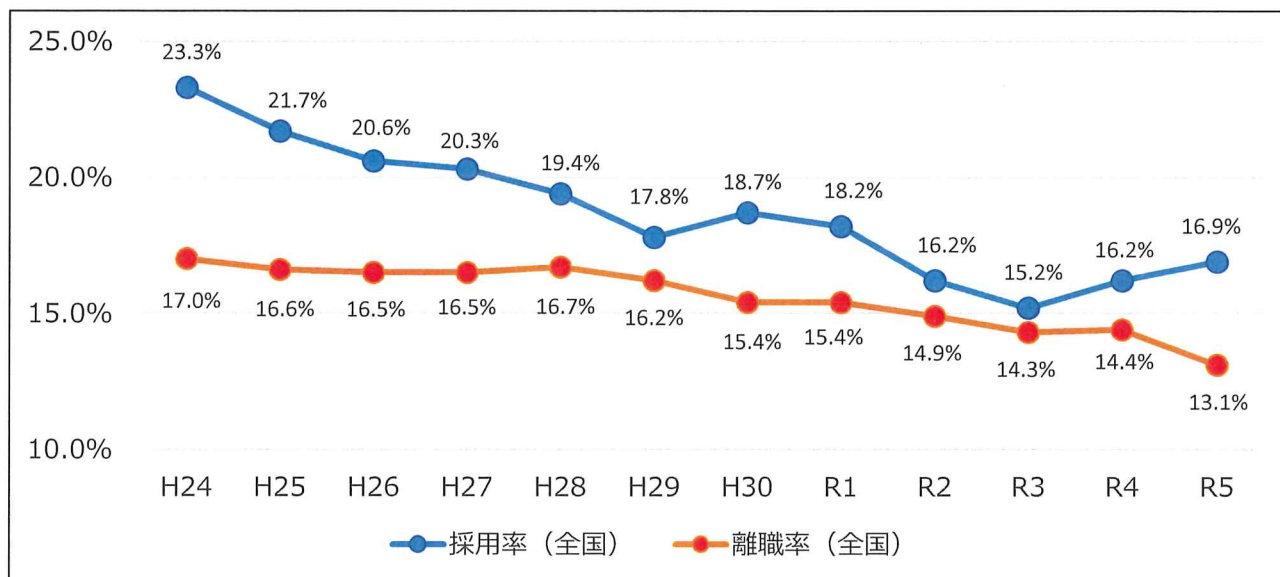


福島県では、平成24年度以来採用率は同じく減少、令和4年度に上げたが令和5年度は再び減少となった。福島県の離職率は全国平均と比較して低い水準だが、平成28年度から採用率と離職率はほぼ同水準にあり、介護人材の確保という点では厳しい状況が続いている。

2

■採用率と離職率の12年推移グラフ【全国】

訪問介護員＋介護職員の二職種合計

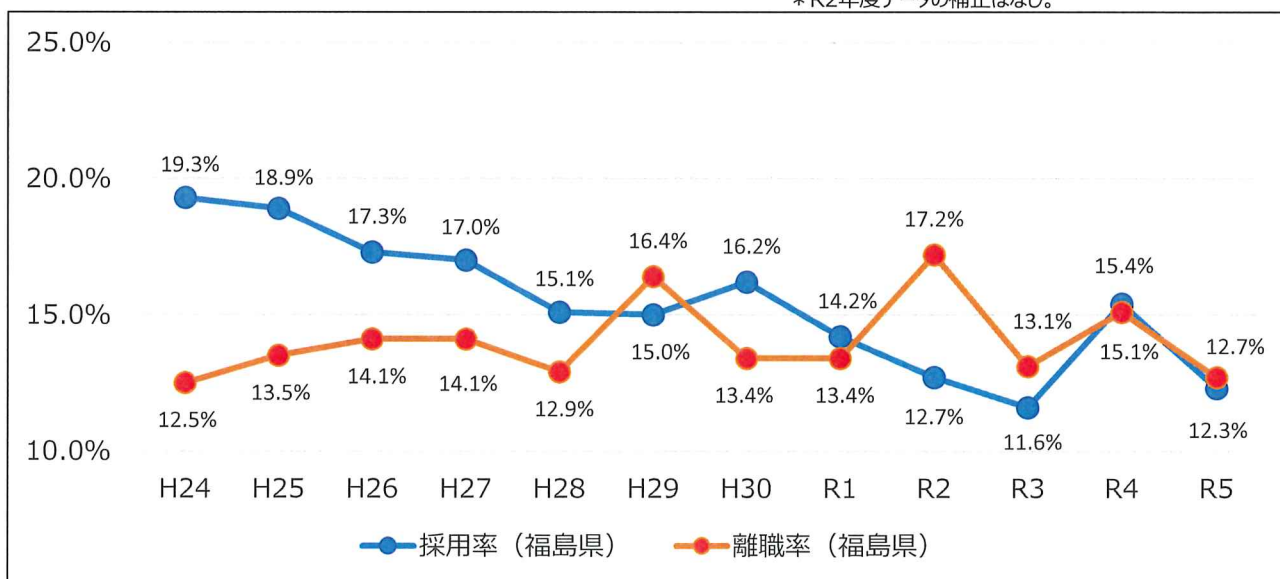


3

■採用率と離職率の12年推移グラフ【福島県】

訪問介護員＋介護職員の二職種合計

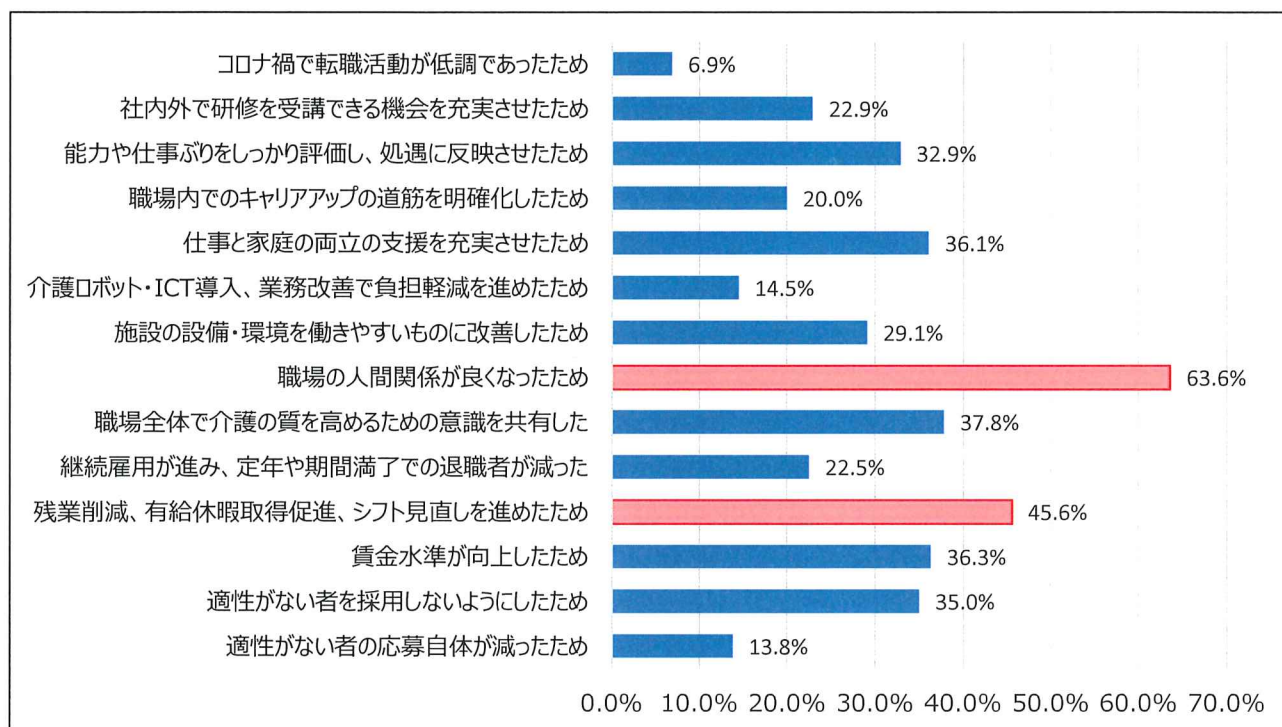
* R2年度データの補正はなし。



4

(参考) 離職率が低下傾向にあると回答したその理由【全国】

過去5年間における訪問介護員・介護職員の離職率が低下傾向にあるとした事業所（複数回答）

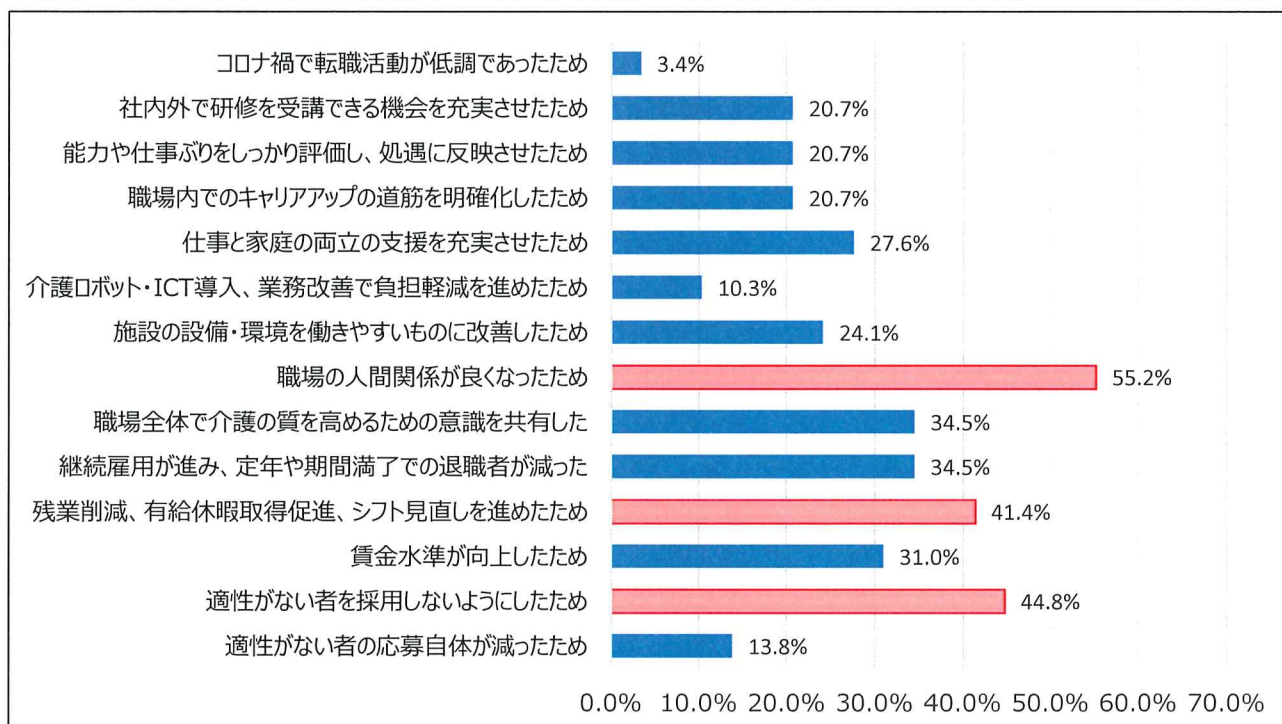


1,630事業所(17.9%)

5

(参考) 離職率が低下傾向にあると回答したその理由【福島県】

過去5年間における訪問介護員・介護職員の離職率が低下傾向にあるとした事業所（複数回答）

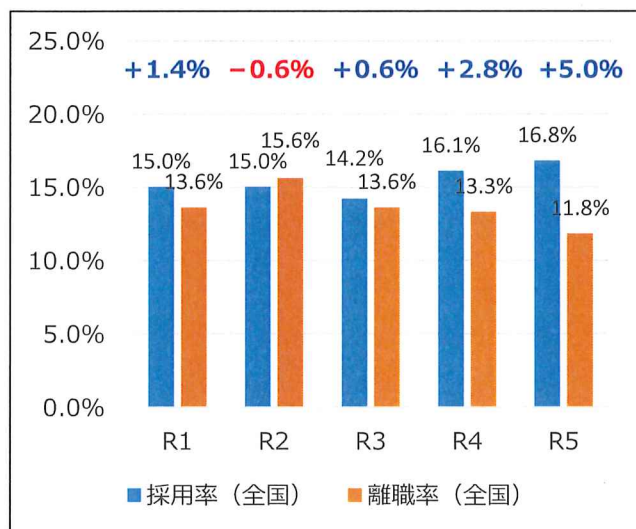


29事業所(18.1%)

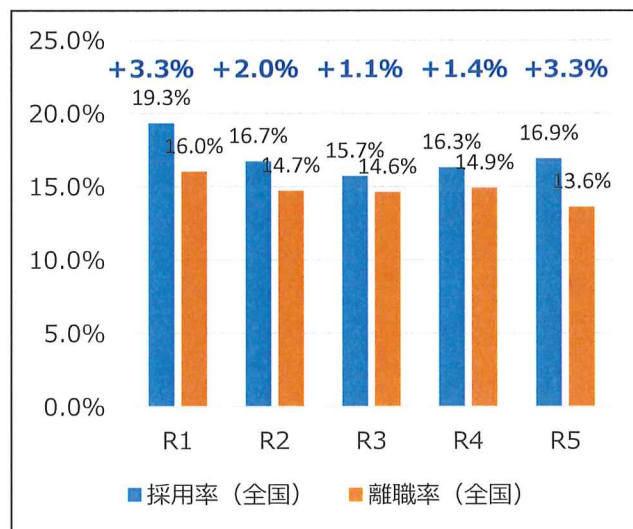
6

※職種別の採用率・離職率の推移【全国】

訪問介護員



介護職員

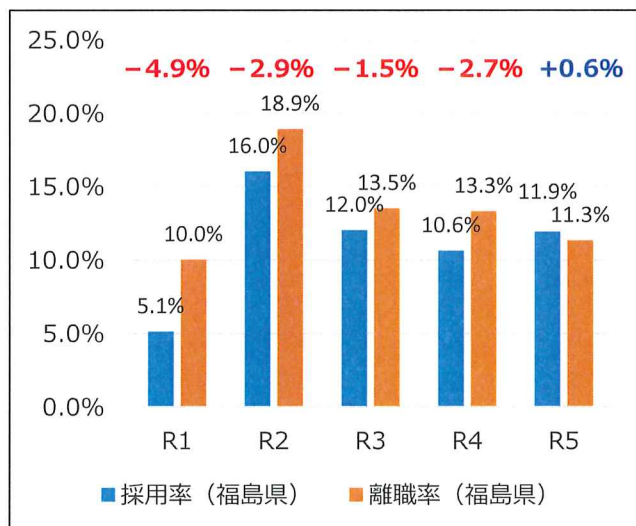


職種別では、令和4年度・令和5年度の訪問介護員における採用率-離職率ポイントが大きく改善している。特に令和5年度は5ポイントも上回っている。（平成25年度以来）
介護職員でも+3ポイントで、新型コロナウイルス感染症前（平成元年度）の水準に戻ってきた。

7

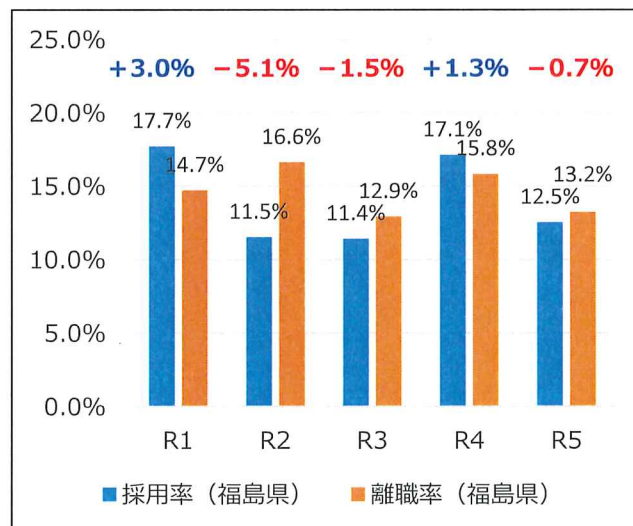
※職種別の採用率・離職率の推移【福島県】

訪問介護員



* R2年度データの補正はなし。

介護職員



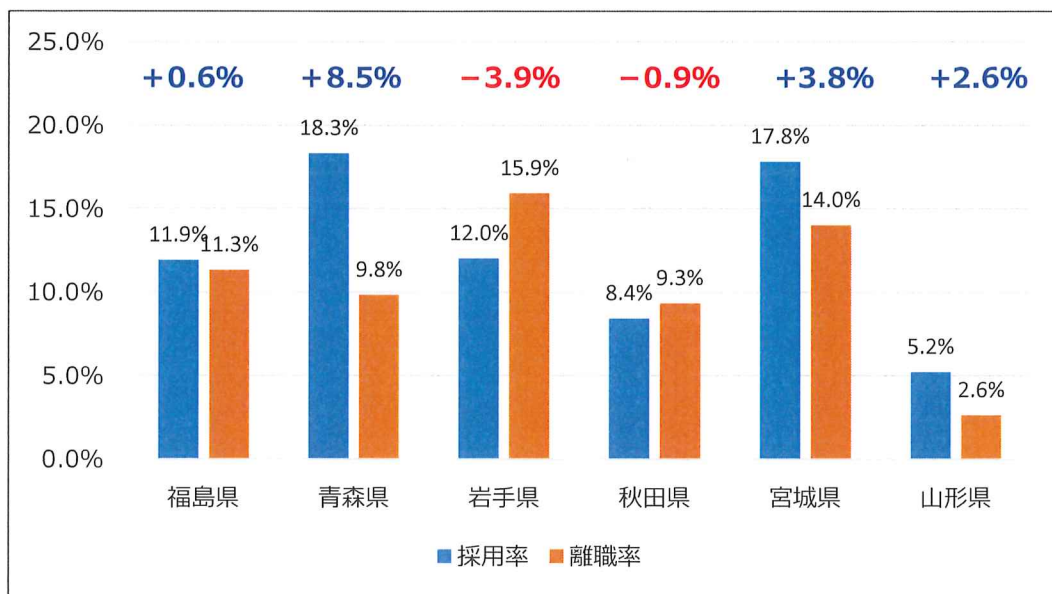
* R2年度データの補正はなし。

福島県では、訪問介護員の採用率-離職率がマイナスという状況が続いたが、令和5年度にプラスとなった。しかし全国平均の水準からは大きく下回っている状況。
介護職員においても全国平均のような改善は見られない。（東北6県でマイナスは福島県のみ）

8

(参考) 1年間の採用率と離職率【R5東北6県】

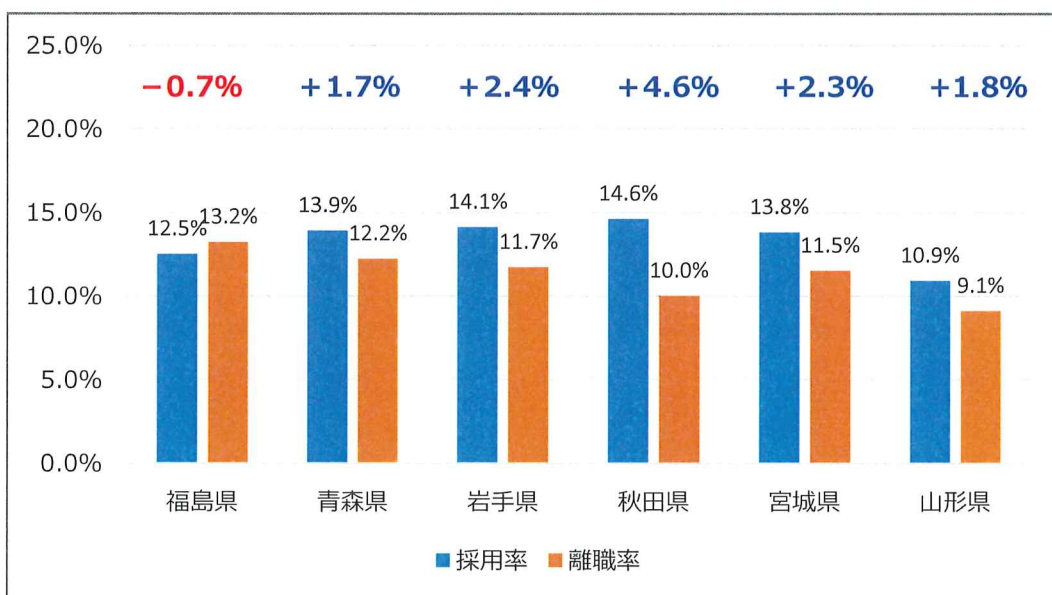
訪問介護員



9

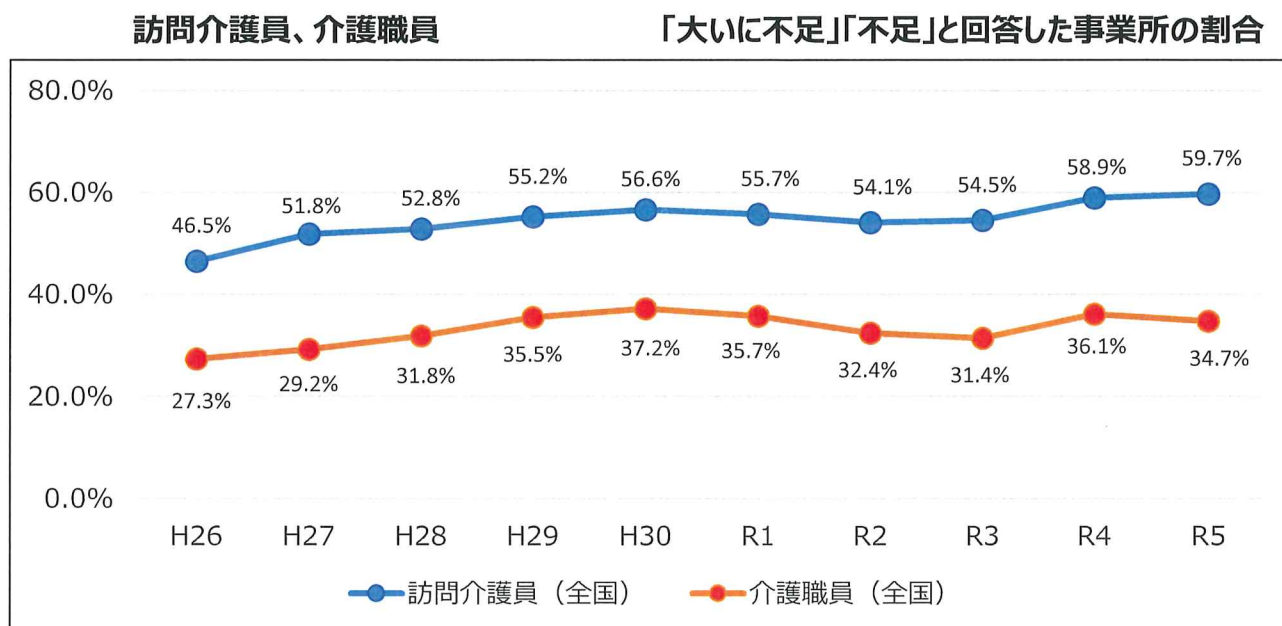
(参考) 1年間の採用率と離職率【R5東北6県】

介護職員



10

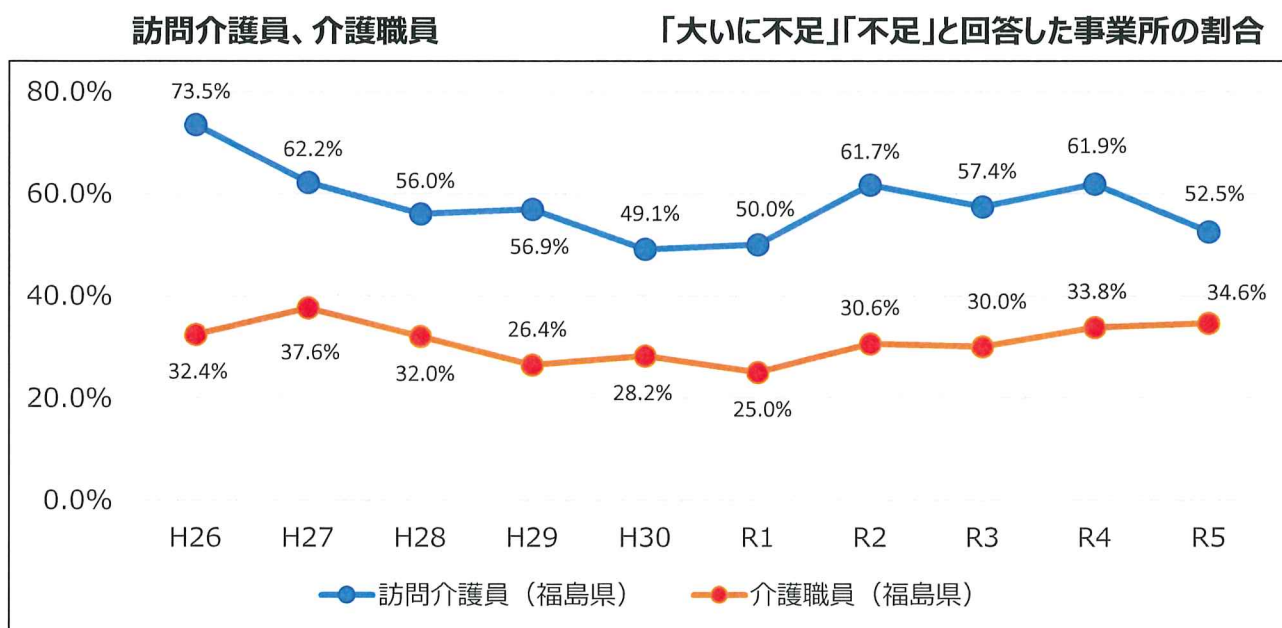
■職種毎の不足感の推移【全国】



令和4年度（2022年度）、令和5年度（2023年度）と2年連続して採用が大きく上回ったが、事業所の不足感に変化は見られない。

11

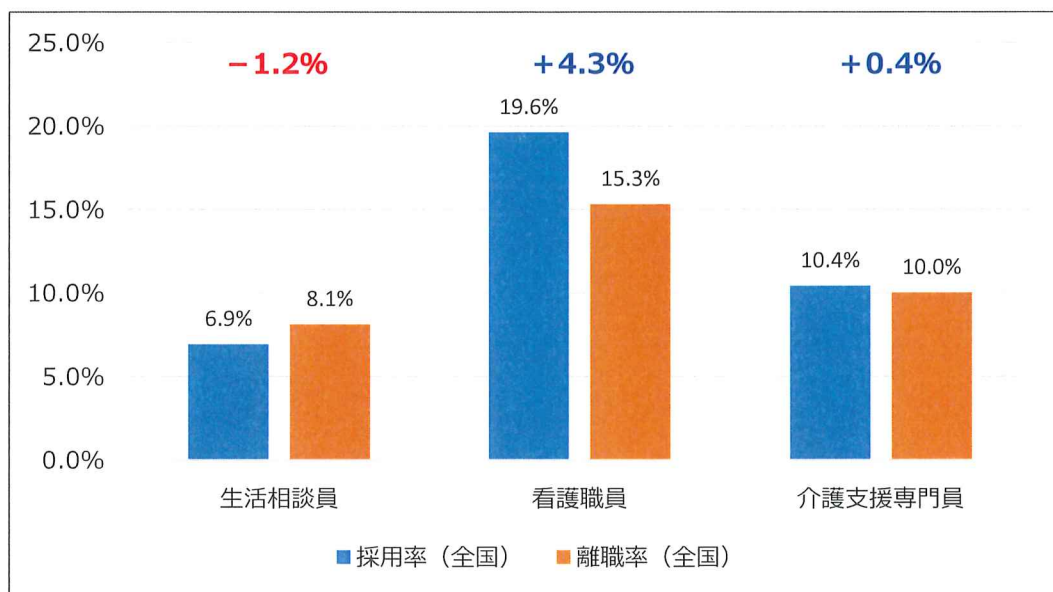
■職種毎の不足感の推移【福島県】



12

※その他の職種の採用率・離職率【R5全国】

生活相談員、看護職員、介護支援専門員

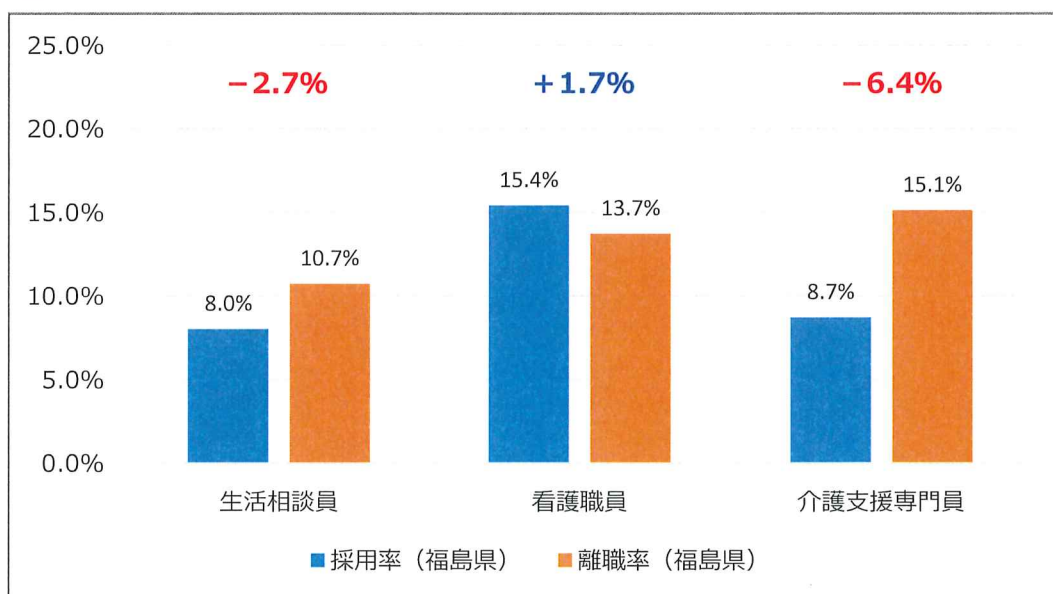


全国的に介護支援専門員の不足が言われているところ、採用率と離職率は同じ水準にある。
(ケアマネージャーの受験者数も減少)

13

※その他の職種の採用率・離職率【R5福島県】

生活相談員、看護職員、介護支援専門員

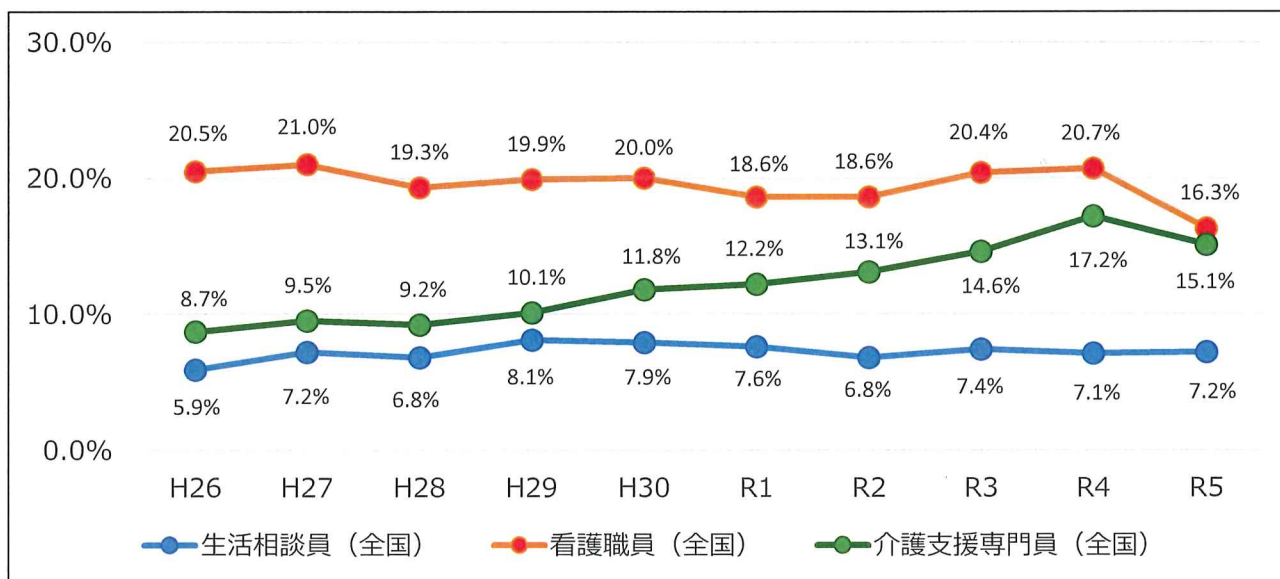


福島県の令和5年度実態調査では、介護支援専門員の離職率が採用率を大幅に上回っているという結果。不足感においても令和5年度上昇している状況。

14

■職種毎の不足感の推移【全国】

生活相談員、看護職員、介護支援専門員 「大いに不足」「不足」と回答した事業所の割合

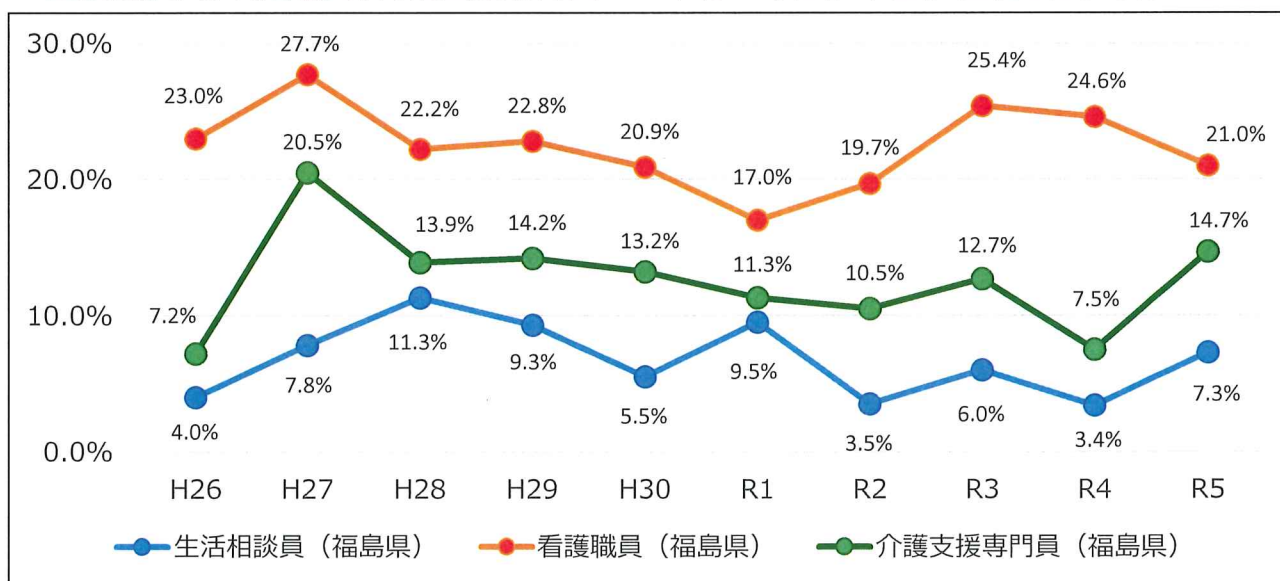


介護支援専門員の不足感は、平成26年度（2014年度）に8.7%だったものが、倍近くまで上昇している。

15

■職種毎の不足感の推移【福島県】

生活相談員、看護職員、介護支援専門員 「大いに不足」「不足」と回答した事業所の割合

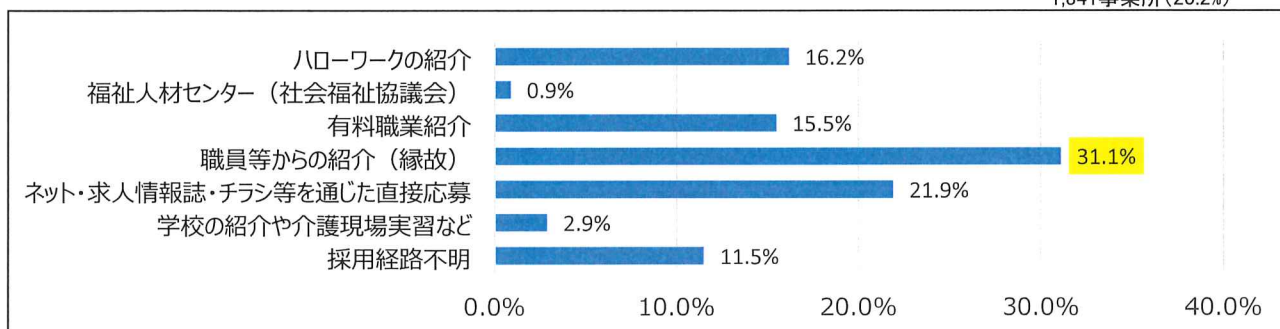


16

(参考) 採用者の採用経路別割合【全国】

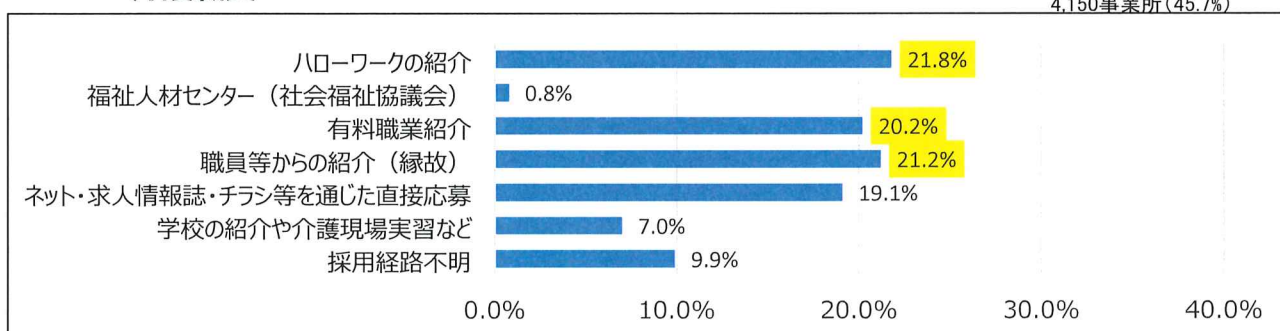
訪問介護員

1,841事業所(20.2%)



介護職員

4,150事業所(45.7%)

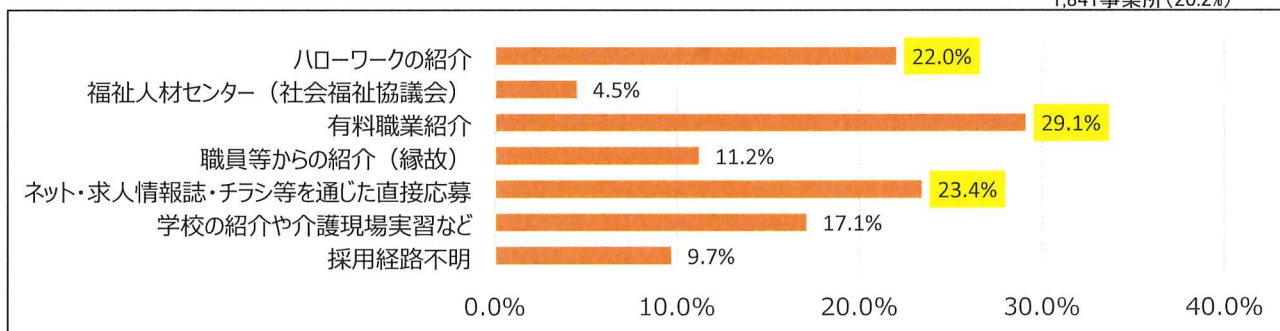


17

(参考) 退職者の採用経路別割合【全国】

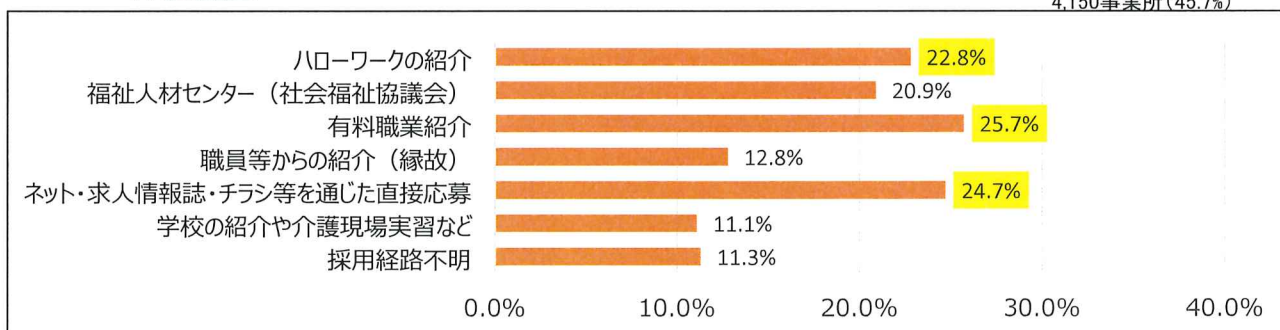
訪問介護員

1,841事業所(20.2%)



介護職員

4,150事業所(45.7%)

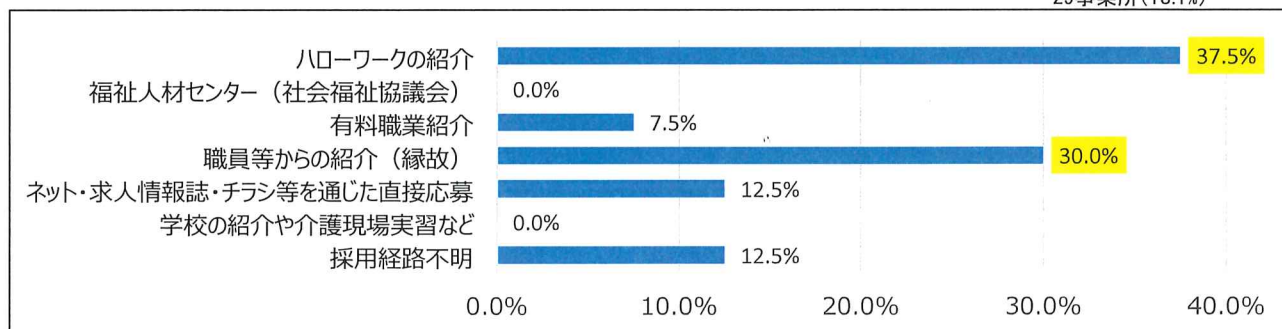


18

(参考) 採用者の採用経路別割合【福島県】

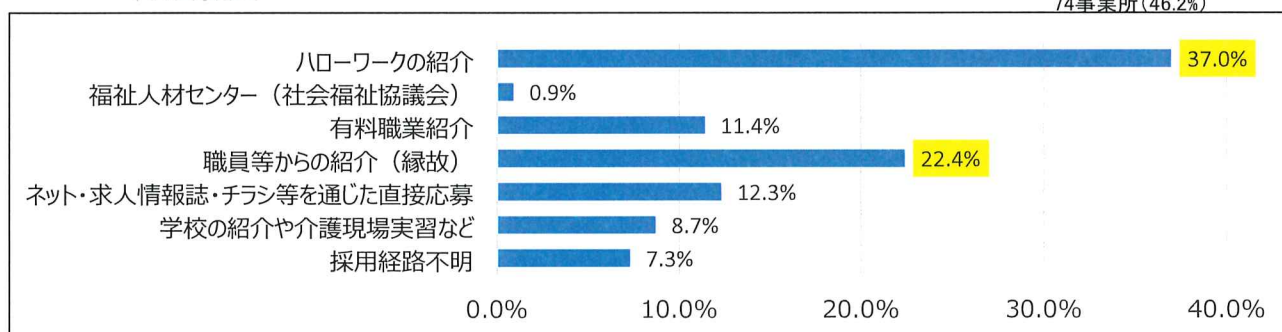
訪問介護員

29事業所(18.1%)



介護職員

74事業所(46.2%)

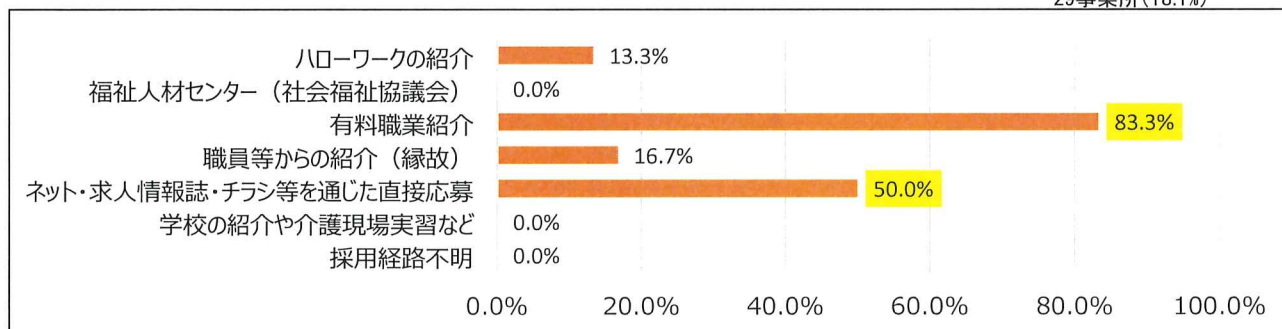


19

(参考) 退職者の採用経路別割合【福島県】

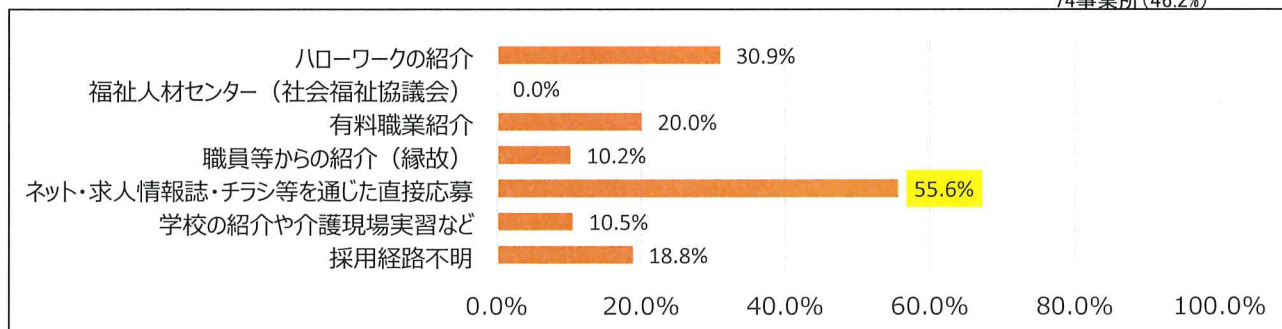
訪問介護員

29事業所(18.1%)



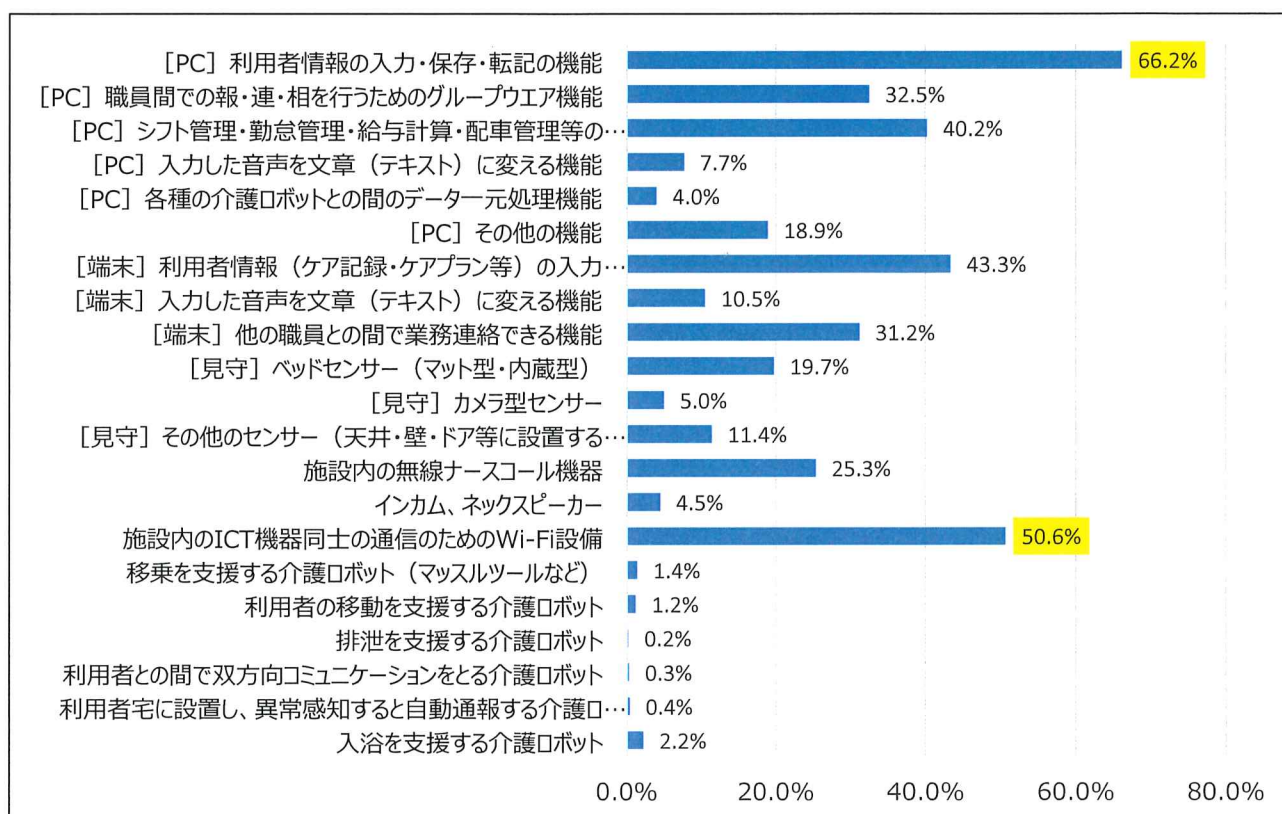
介護職員

74事業所(46.2%)



20

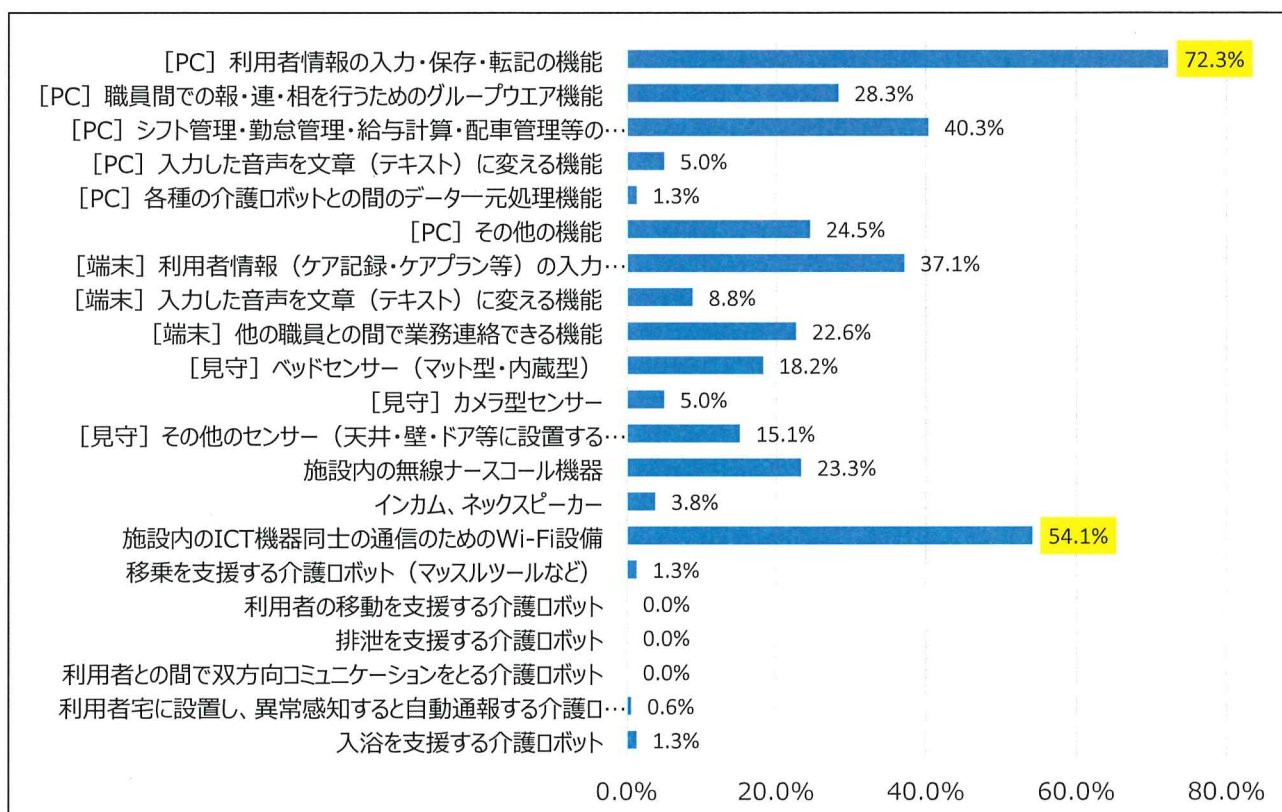
■ 日常的に利用する介護ロボット、ICT機器等の状況 【全国】



※介護ロボット、ICT機器等を導入しているとした事業所の回答（導入していないと回答した事業所：30.8%）

21

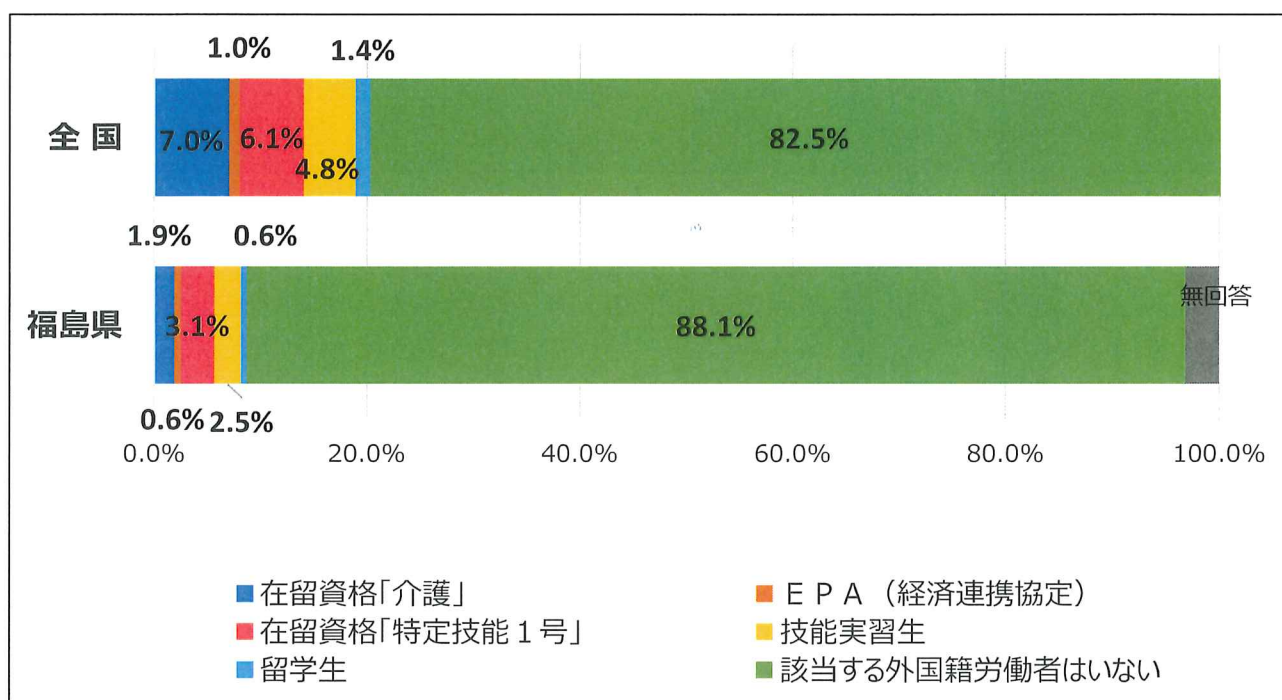
■ 日常的に利用する介護ロボット、ICT機器等の状況 【福島県】



※介護ロボット、ICT機器等を導入しているとした事業所の回答（導入していないと回答した事業所：26.4%）

22

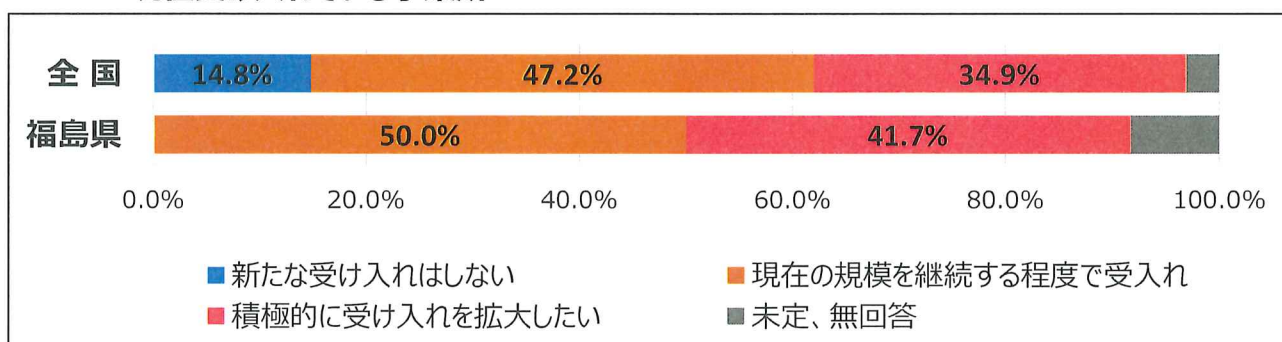
■ 外国籍労働者の受入れ状況 【全国・福島県】



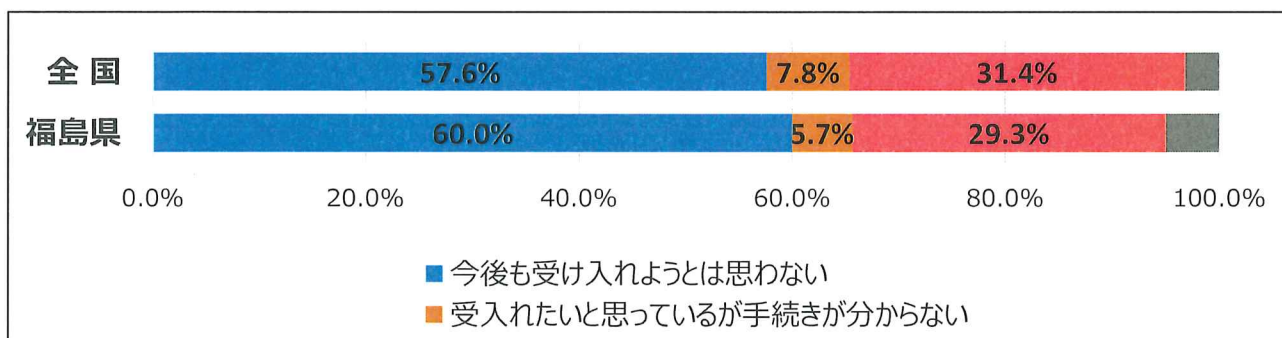
23

■ 外国籍労働者の今後の活用方針 【全国・福島県】

現在受け入れている事業所

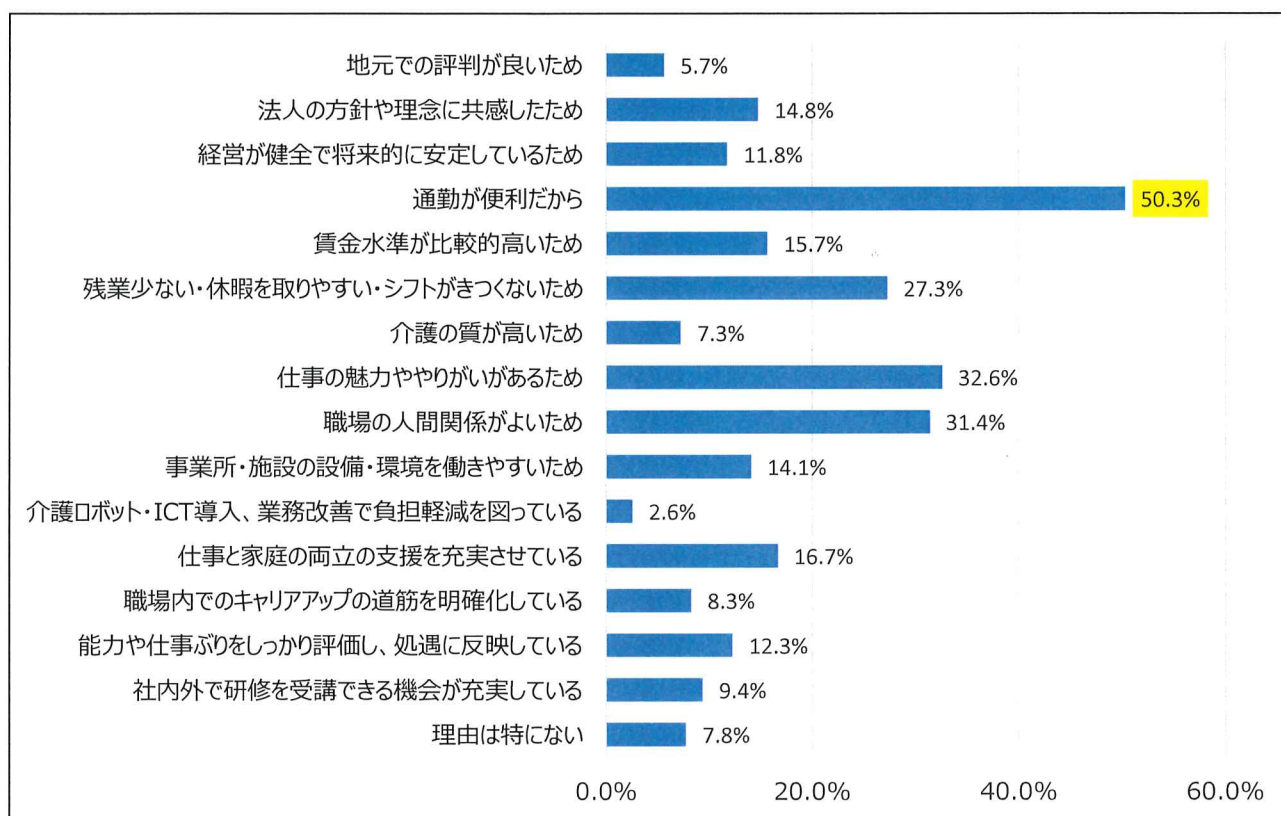


現在受け入っていない事業所



24

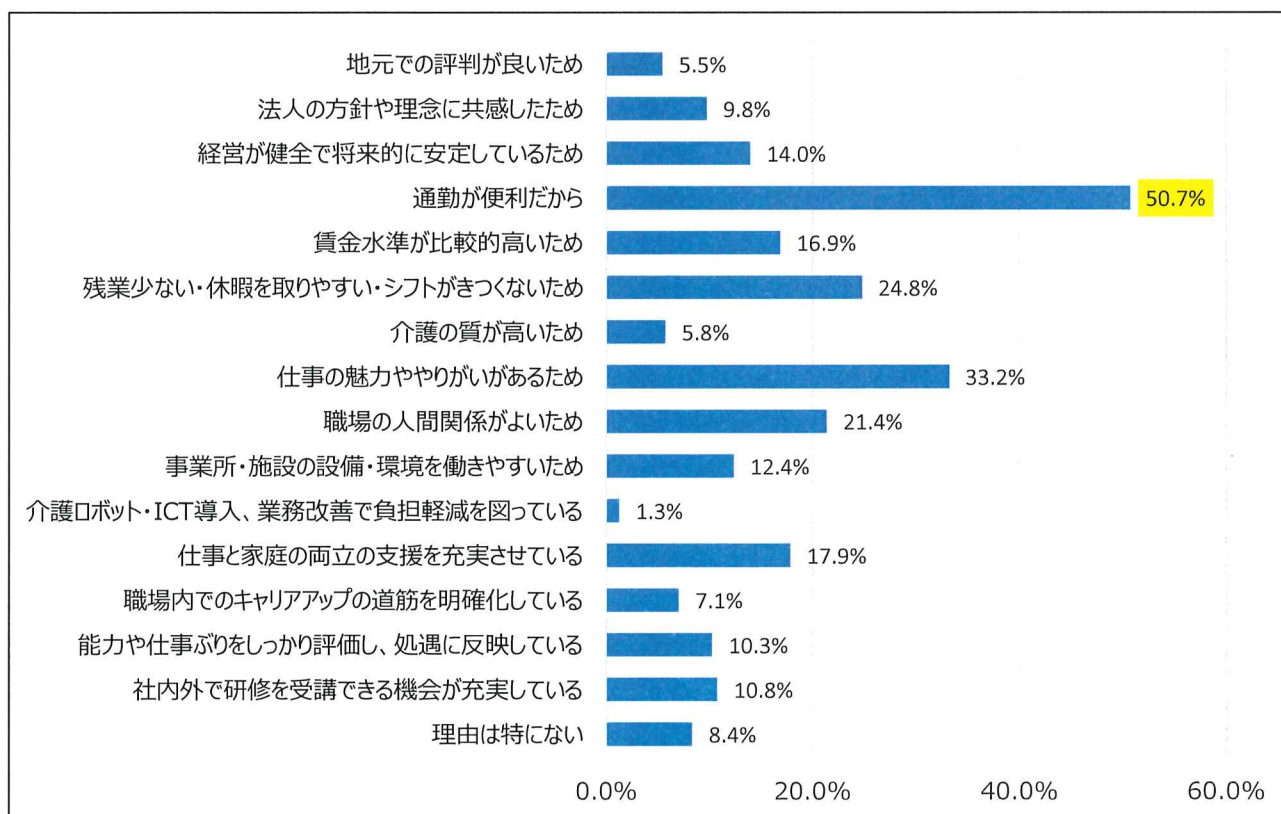
■今の事業所に就職した理由（複数回答）【全国】



20,699人(100%)

25

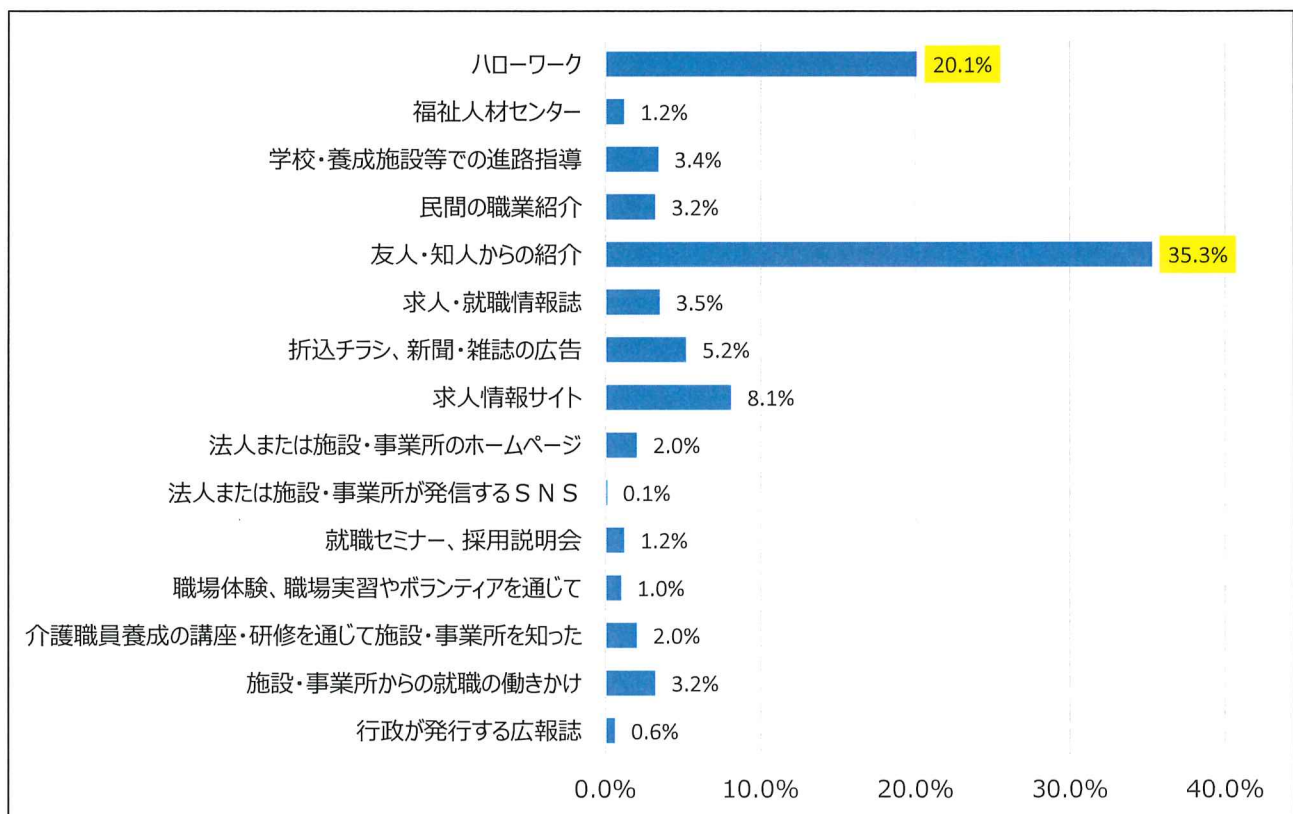
■今の事業所に就職した理由（複数回答）【福島県】



379人(100%)

26

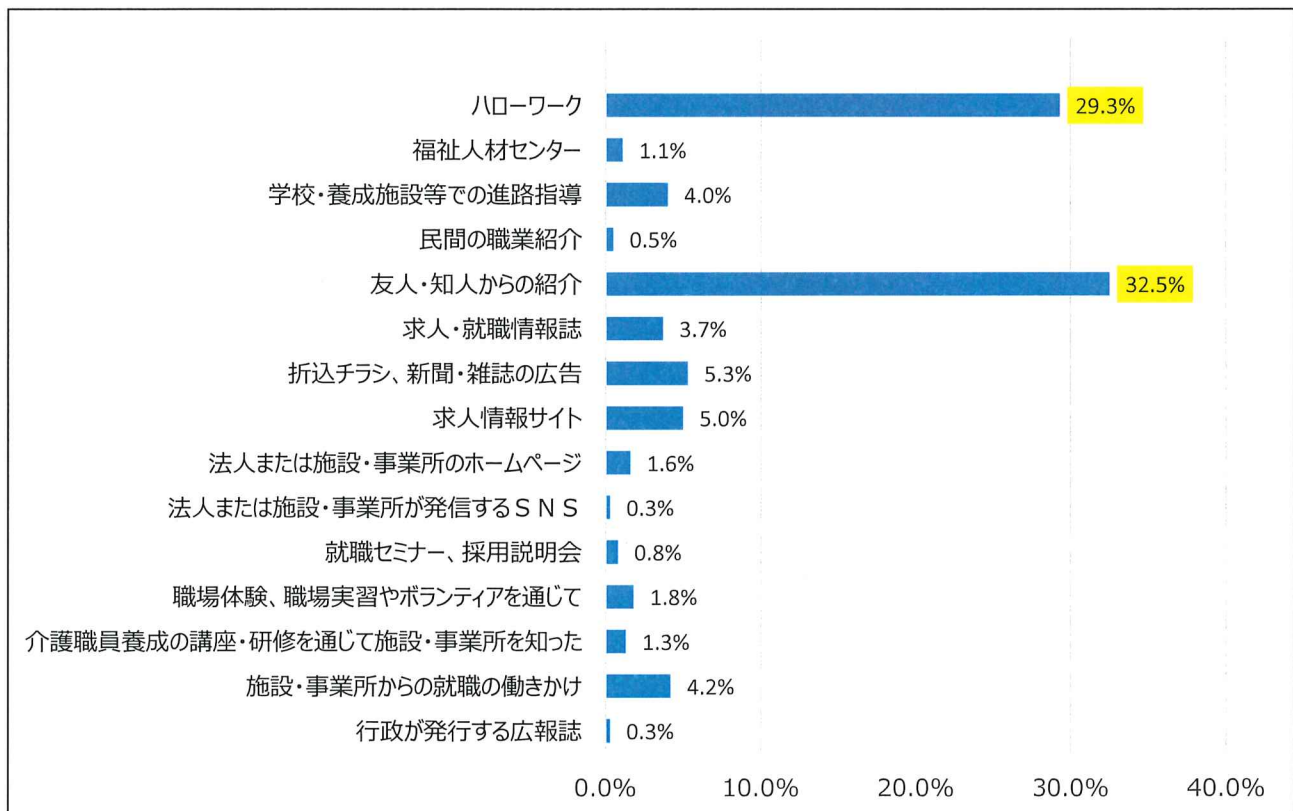
■今の職場に就職した経路・方法・媒体（複数回答）【全国】



20,699人(100%)

27

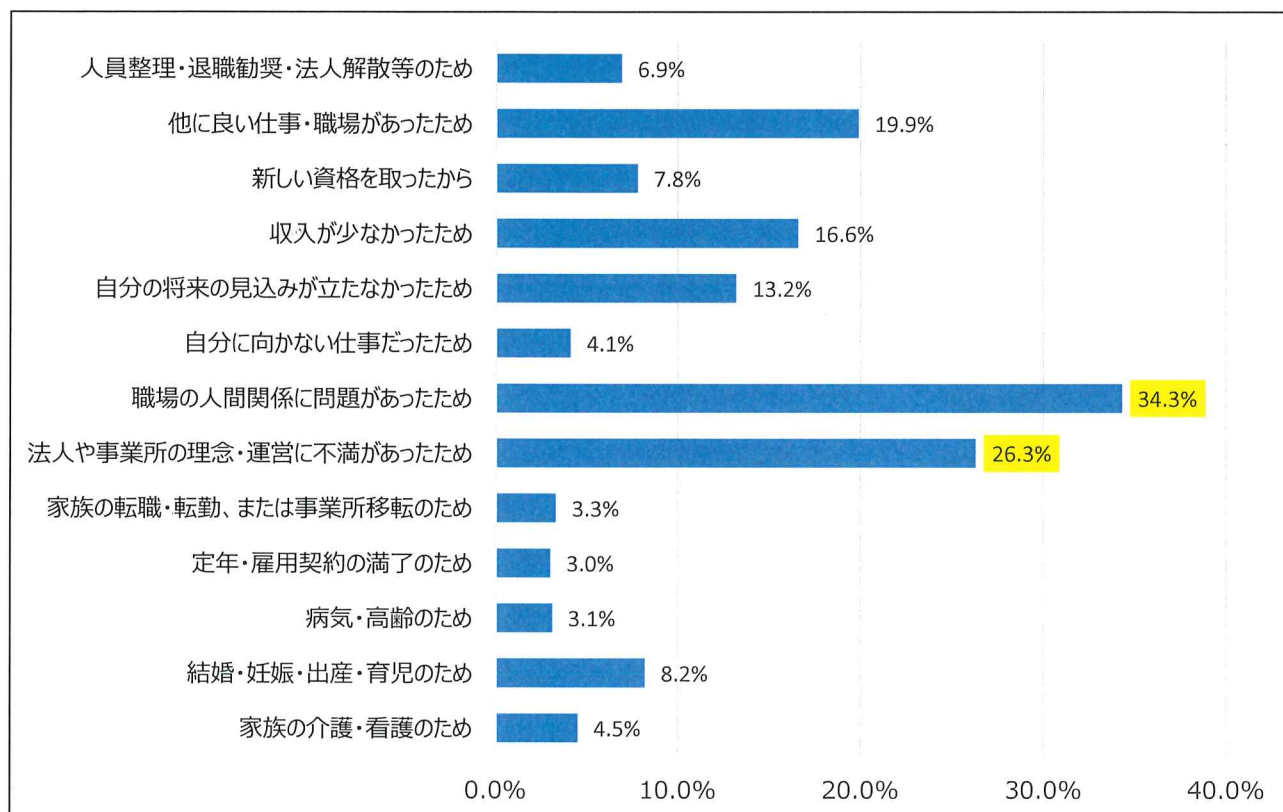
■今の職場に就職した経路・方法・媒体（複数回答）【福島県】



379人(100%)

28

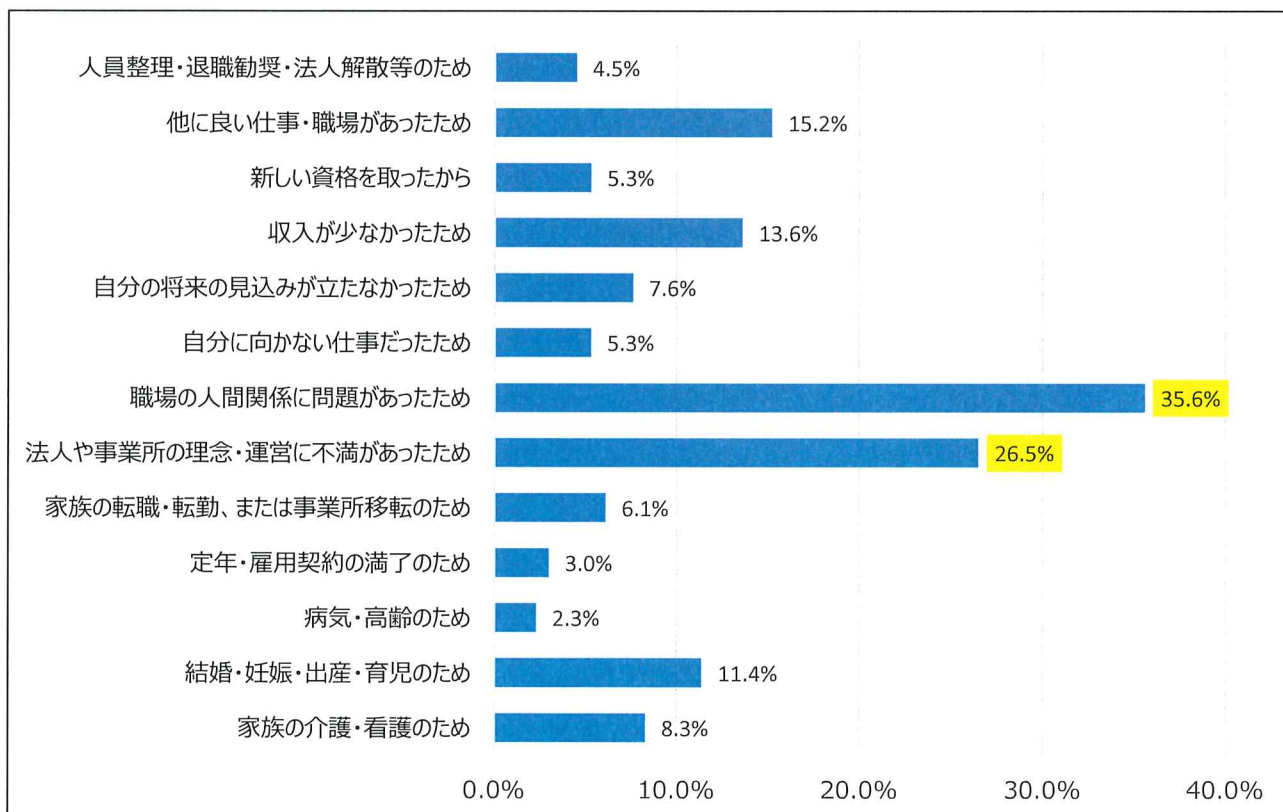
■ 前職も介護関係の仕事だった方が辞めた理由（複数回答） 【全国】



7,202人 (34.8%)

29

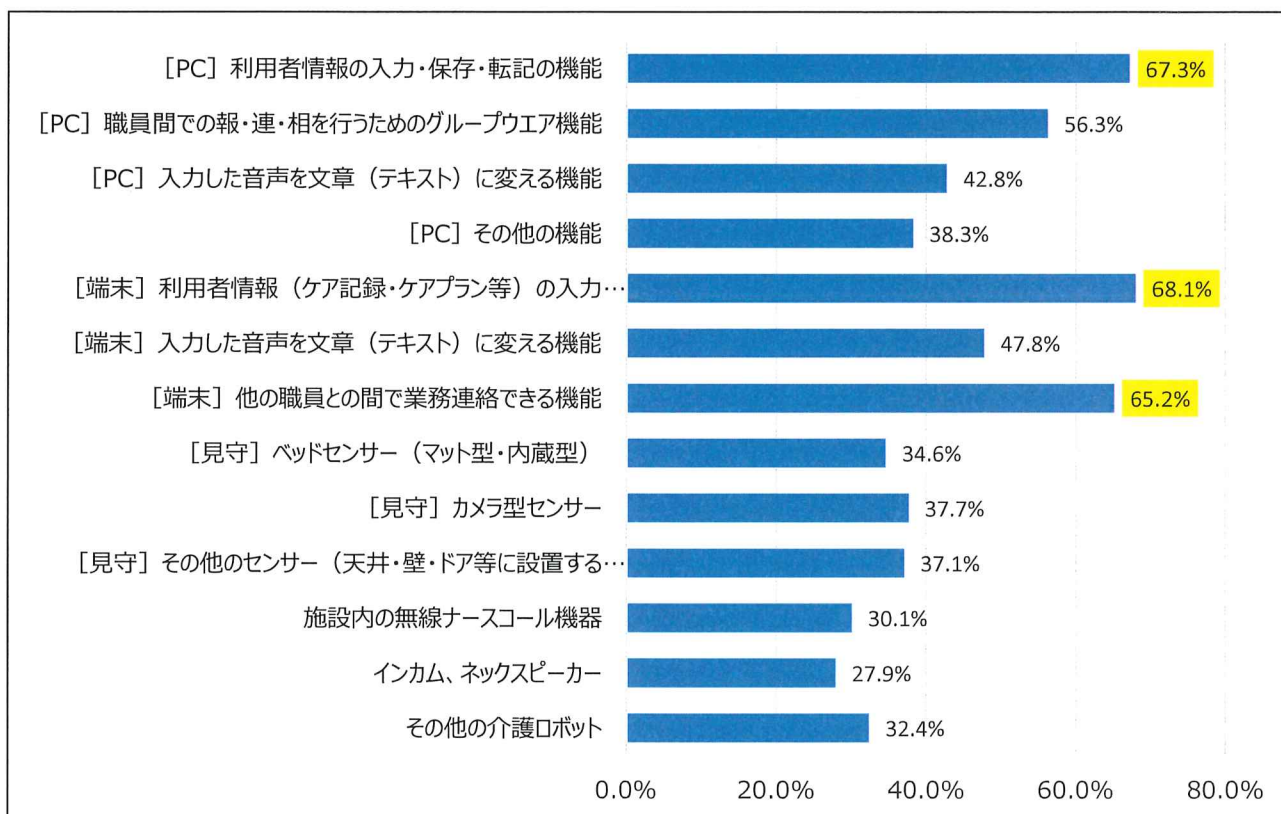
■ 前職も介護関係の仕事だった方が辞めた理由（複数回答） 【福島県】



132人 (34.8%)

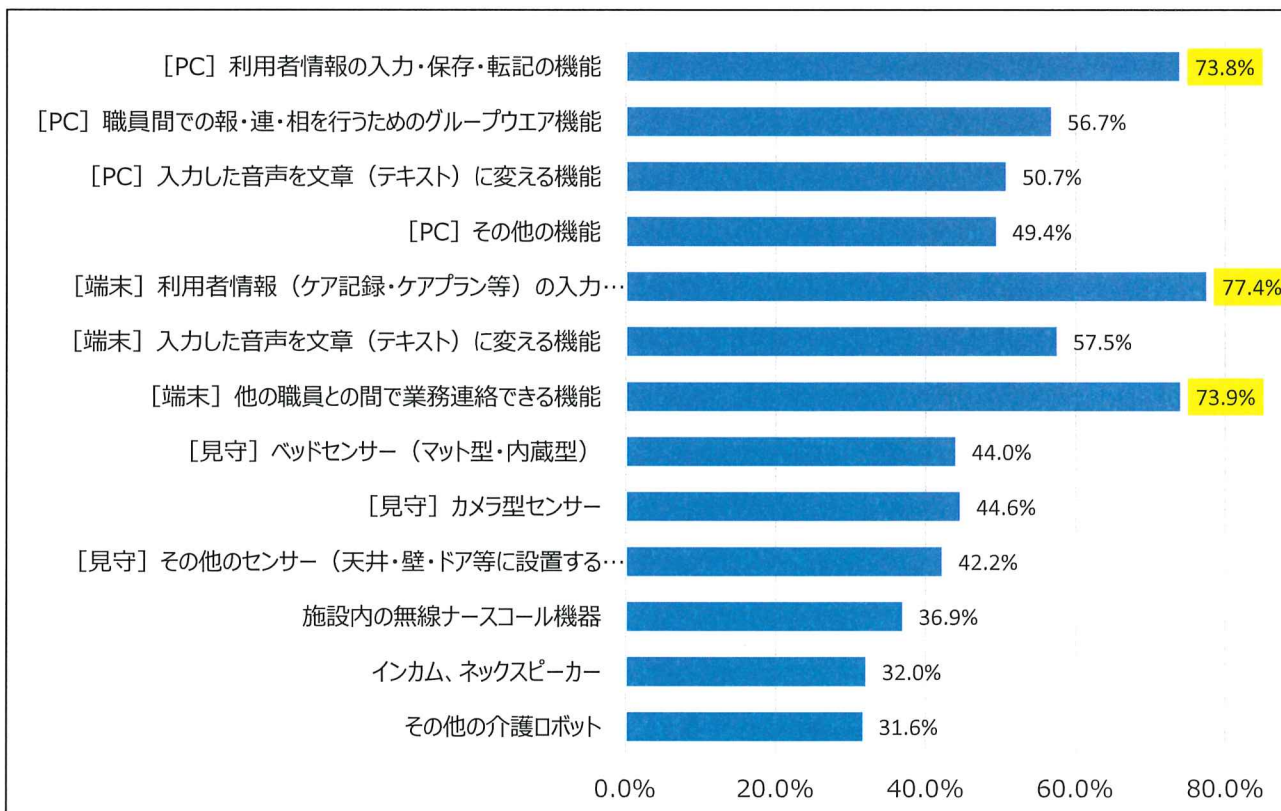
30

■介護ロボット・ICT機器等の導入希望（複数回答）【全国】



31

■介護ロボット・ICT機器等の導入希望（複数回答）【福島県】



132人 (34.8%)

32